

## WCRR 2025が開催されました

2 O 2 5 年 1 1 月 2 5 日 公益財団法人鉄道総合技術研究所

第14回世界鉄道研究会議(WCRR 2025)が、11月17日から21日までアメリカMxV Rail社の主催のもと、アメリカ・コロラドスプリングス市のザ・ブロードムーアにおいて開催されました。

WCRR(World Congress on Railway Research)は、1992年10月に公益財団法人鉄道総合技術研究所(以下、鉄道総研)の創立5周年記念行事として東京・新宿で「鉄道総研国際講演会―世界の鉄道における現状と将来」と題した国際セミナーが開催されたことに始まります。この際、フランス、イギリス、アメリカなどの参加国による意見交換を契機として、各国持ち回りで鉄道研究に関する国際会議を開催することが決定され、1994年11月のフランス開催以後、数年ごとに開催されています。鉄道に関する研究の価値向上、技術情報の共有、国際協力の推進を目的として、国際鉄道連合、アメリカMxV Rail 社、イギリス鉄道安全標準化機構、フランス国鉄、ドイツ鉄道、イタリアFS および鉄道総研による委員会が運営しています。第14回となる今回の概要は、以下とおりです。

- テーマ 「Inspiring Innovative and Resilient Railways」(革新的かつ強靭な鉄道を創出する)
- 参加者 世界 25 ヵ国以上、日本からの参加者 62 名を含む、384 名の参加がありました。 鉄道総研からは 24 名が参加しました。なお、併催の IHHA (International Heavy Haul Association: 国際重軸重鉄道協会)の会議 IHHA 2025 への参加者を合わせ ると、世界 29 ヵ国以上、1114 名の参加となりました。

## ○ プレナリーセッション

4つのプレナリーセッションが開催され、WCRR 委員会メンバーや、鉄道事業者、研究機関およびメーカー等からの代表者による基調講演やパネルディスカッションが行われました(表 1)。プレナリーセッション 3「Driving Excellence: Harnessing the Power of Research to Advance Railways(卓越性の追求:研究の力を活かして、鉄道を前進させる)」では、鉄道総研理事 曽我部が登壇し(写真 1)、イノベーションを加速させるための共同研究の枠組み、エビデンスに基づく自然災害対策などについて述べました。

衣 コンレナケ ピッション		
No.	セッション名	邦題
1	The Innovation Pipeline: From Discovery to Deployment	革新のパイプライン:発見から実用化まで
2	Tech on Track: Advancing Railway Safety Through Innovation	技術で鉄道を推進:革新による安全性の向上
3	Driving Excellence: Harnessing the Power of Research to Advance Railways	卓越性の追求:研究の力を活かして、鉄道を 前進させる
4	Turning Ideas into Impact: How Supplier Leadership is Shaping the Rail Industry's Future	アイデアを社会的価値へ:サプライヤーのリ ーダーシップが鉄道業界の未来をつくる

表 1 プレナリーセッション

〒185-8540 東京都国分寺市光町 2-8-38

## News Release



- 研究発表 オーラルセッション 195 件(鉄道総研から 16 件)、インタラクティブ(ポスター)セッション 49 件(鉄道総研から 3 件)の発表がありました。
- 表彰 研究発表 244 件から優秀論文賞 7 件が選定されました。鉄道総研からは、電力技 術研究部主任研究員 中村琢による「Applicability of Contact Wire Splices for Shinkansen Overhead Contact Lines (新幹線架線へのトロリ線中間接続の適用可能 性)」が優秀論文賞に選ばれました。
- 展示会 会議開催と並行して行われた展示会は、40以上の企業・機関が参加しました。 鉄道総研はJRグループブースを出展し、JR各社のデジタル化に関する取り組 み、ならびに鉄道総研の研究開発活動を紹介しました(写真3)。

次回の WCRR は、2028年、ポーランド国鉄主催によりポーランドで開催されます。





写真 1 プレナリーセッション3のパネルディスカッションの様子(11月19日) (上段:ディスカッション(写真中央が鉄道総研理事 曽我部)、

下段:集合写真(右側2番目が鉄道総研理事 曽我部))



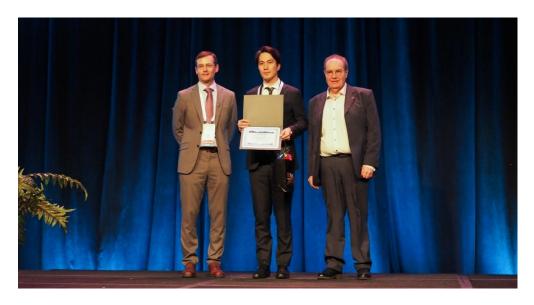


写真 2 優秀論文賞 電力技術研究部主任研究員 中村琢

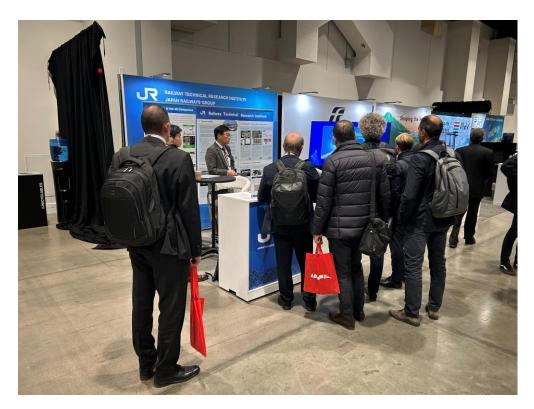


写真3 鉄道総研による JR グループの展示ブース

## (報道機関問い合わせ先)

公益財団法人鉄道総合技術研究所総務部 広報 TEL: 042-573-7219